

令和5年度 第6学年 授業改善推進プラン

台東区立忍岡小学校

1 児童・生徒の状況及び実態を踏まえた課題

国語	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の思いや考えを整理し、書くこと。 ・友達と互いの考えを比較しながら話したり聞いたりすること。
社会	<ul style="list-style-type: none"> ・複数の資料を組み合わせて、課題の解決を図ること。 ・学習問題の解決に向けた主体的な追究をすること。
算数	<ul style="list-style-type: none"> ・問題文や資料、数値を正確に読み取ったり、友達の意見を取り入れたりして、いろいろな考え方で課題を解決すること。 ・計算問題を正確に解くこと。
理科	<ul style="list-style-type: none"> ・実験器具の名称や扱い方など、観察・実験の技能の定着を図ること。 ・身近な事象への課題意識をもち、主体的に課題解決に取り組むこと。

2 各教科の具体的な授業改善

	特に育成を目指す資質・能力	資質・能力を育む 指導方法・指導体制の工夫
国語	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の思いや考えをまとめる力 ・人との関わりで適切に伝え合う力 	<ul style="list-style-type: none"> ・三部構成を意識することで、伝えたい事柄を中心にした文章が書けるようにする。 ・目的を明確にし、異なる考えの友達と交流するなど、互いの考えを比較できるように活動形態を工夫する。
社会	<ul style="list-style-type: none"> ・資料を読み取る力 ・課題を主体的に解決する力 	<ul style="list-style-type: none"> ・複数の資料の読み取り方について、年間を通じて継続的に指導を行う。また、学習内容と関連付けて、地図帳や資料集の見方の指導を行う。 ・問題解決的な学習を中心とした授業展開を行い、社会的事象に対する自分なりの考えをもたせる。
算数	<ul style="list-style-type: none"> ・問題を様々な視点から解決する力 ・計算問題を正確に解く力 	<ul style="list-style-type: none"> ・児童の多様な考えを取り上げ、自分の考えと比較し、考えを深めていけるようにする。 ・朝学習や家庭学習で、計算練習の時間を確保し、反復練習をする。また、少人数指導体制により、個に応じた指導を行う。
理科	<ul style="list-style-type: none"> ・観察や実験の技能 ・主体的に課題を解決する力 	<ul style="list-style-type: none"> ・器具や実験装置等の使い方について、ICT教材を活用し、繰り返し指導をすることで技能の習熟を図る。 ・身の回りの自然現象を日常的に意識するようしたり、実際に見られないものは1人1台の情報端末で調べたりすることで、児童が意欲をもって活動に取り組めるようにする。